

第2回審査委員会における主な御意見について





委員からの主な御意見

「現地視察の総括」について

- ✓ 海岸沿いで砂を被る区間は、注意喚起、迂回路案内が必要。【宮内委員、高橋委員、絹代委員】
- ✓ 二重区間や枝線は丁寧な案内が必要。【宮内委員】
- ✓ 力量に応じたルート選択ができるようにルート特性などの情報提供が必要。場合によってはサブルートの案内も有効。【入谷委員】
- ✓ 車止めの視認性やスロープ付階段の注意喚起など、安全性に留意が必要。【宮内委員】
- ✓ 神奈川のゲートウェイはアクセスが弱い。【絹代委員】

「必須項目の達成状況」について

- ✓ 初級者向け、上級者向けといったルート特性に関する情報提供は大事。【入谷委員、古倉委員】
- ✓ 初級者向け、上級者向けなどの情報提供については、ルート側に任せきりではなく国も一定の関与を持つことが必要。
- ✓ 自転車歩行者専用道路であることを識別できるようにすることが必要。【屋井委員長】
- ✓ 太平洋岸は長いので、県単位ぐらいに分けた情報提供(ルート特性、電動アシスト自転車レンタルなど)が必要。【宮内委員】
- ✓ 基準を達成しさえすればよいという訳ではない。協議会等で利用動向を含めたフォローアップも必要。【山中委員】
- ✓ サブルートへの誘導など地域経済への貢献を意識してほしい。【古倉委員】
- ✓ 「誰もが安全・快適に走行できる環境をそなえていること」については、実現可能性を踏まえて改善方針の検討をしてほしい。【屋井委員長】

委員御意見に対するの対応について

「現地視察の総括」について

- ⇒ ✓ 注意喚起、迂回路案内を行っていく。
- ⇒ ✓ 丁寧な案内について検討し、現地に案内看板の設置を行っていく。
- ⇒ ✓ 各ルートにおいて、ルート特性に関する情報をHPやルートマップに掲載し発信していく。また、国としても必要な情報発信等を行っていく。(資料2 P6)
- ⇒ ✓ 車止めの視認性やスロープ付階段の注意喚起など、安全性に留意した対策を講じる。
- ⇒ ✓ 神奈川県内のゲートウェイについては、現在の柳島スポーツ公園へのアクセス改善や、新たなゲートウェイ設置の可能性について検討を行っていく。

「必須項目の達成状況」について

- ⇒ ✓ 各ルートにおいて、ルート特性に関する情報をHPやルートマップに掲載し発信していく。また、国としても必要な情報発信等を行っていく。(資料2 P6)
- ⇒ ✓ 利用者が選択できるような必要な情報(県単位ごとの情報、ルート特性、電動アシスト自転車レンタルなど)を提供していく。
- ⇒ ✓ 協議会等において、定期的にフォローアップを行っていく。(資料2 P6)
- ⇒ ✓ 太平洋岸自転車道については、改善方針の進捗状況を毎年度確認するための場(事務局:国(道路局参事官))を設ける。(資料2 P6)
- ⇒ ✓ 域内のサイクリングルートと連携することにより回遊性を高め、より地域振興に寄与するルートを目指す。
- ⇒ ✓ 具体的な改善方針について、今回の委員会にてご審議いただきたい。



2021年2月25日

第1回 審査委員会

2021年4月12日～5月1日

現地視察 & 意見交換

2021年5月14日

第2回 審査委員会

2021年5月25日（本日）

第3回 審査委員会

ナショナルサイクルルート指定

第4回 審査委員会

- ・候補3ルートの概要
- ・現指定ルートのフォローアップ

- ・候補ルートの整備状況等確認
- ・地元協議会等との意見交換

- ・現地視察 & 意見交換の共有
- ・必須項目の達成状況

- ・指定について
必須項目、推奨項目、視察における委員意見
～を反映した改善方針等の提示

- ・現指定ルートの再フォローアップ